

日本学術会議
東日本大震災に係る学術調査検討委員会拡大役員会（第1回）
議事要旨

日 時：平成 28 年 4 月 7 日（木） 11：00～12：00

場 所：日本学術会議 5 階 5-D 会議室

出席者：岩澤委員長、福田副委員長、山川幹事、目黒幹事、佐藤委員 5 名

事務局：石井参事官、鈴木専門職付、熊谷専門職付

配布資料：資料 1 アンケートシステム β 版に対するコメント一覧

資料 2 東日本大震災に関する学術調査・研究活動アンケートの集計（一部コメントに対する対応）

参考 1 東日本大震災に関する学術調査・研究活動アンケート（回答ページ概要）

参考 2 東日本大震災に関する学術調査・研究活動アンケート（ワード版）

参考 3 出席者名簿

議事：

1) 東日本大震災に関する学術調査・研究活動アンケートについて

資料1、資料2および参考1に基づいて、アンケート開始のため、システム全体の最終確認が行われた。意見交換が行われ次のような方針でアンケートシステム・質問項目の最終調整等を行うこととなった。

■問い合わせ先

- ・セキュリティポリシー上、事務局のメールアドレスを掲載できるか確認する。

■必須入力項目

- ・未入力のまま次の設問に進んだ場合、その段階でアラートを出せるか確認する。

■数値入力項目

- ・半角入力しかできない設定が可能か確認する。

■下書き保存

・問1の必須入力項目にあるメールアドレスをパスワードとして、入力内容の管理をできるか確認する。なお、新規の回答の場合は、メールアドレスを2回入力するようにし（2回目は確認用）、（下書き保存による）再回答の場合は、メールアドレスを入力することで下書き保存時までの入力内容を呼び出すようにする。

■問7

- ・設問中の「組織・方法」という記載から、「組織・」を削除する。

■問8

- ・選択項目22の記載を、「弱者（略）」から「災害時要援護者（略）」とする。なお、括

弧書の内容については関係の委員と調整の上、佐藤先生一任とする。

■問14

- ・ 選択項目7の文字列入力スペースを大きくする。

■問16付問

- ・ 以下の傍線部分の括弧が不足しているので補う。
「問16付問 (問16「1」～「8」にチェックした方に)」

■問20

- ・ 文字列入力スペースを問16付問と同程度の大きさにする。

■問21

- ・ 項目「E. 成果について国際的な発言は十分できた」等のように、明確に「あてはまらない」と判断ができる項目もあるため、回答覧「9 わからない・あてはまらない」を「6 わからない」および「8 あてはまらない」に分ける。

2) その他

アンケートの回答期間は、4月20日（水）～5月20（金）午後5時までとした。

以上